



## 目次

- 栗原地方 4 ダムの役割～7月から洪水期に入ります～ p1
- 2019年夏休み！親子現場見学会について p3
- みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）が開通しました p4
- 深山牧野で牛の放牧が始まりました p5
- くりはらズッキーニウィークを開催します！ p6
- 「花山ルビィふさすぐり摘み取りボランティア」で地域を元気に p7
- シャインマスカット栽培技術研修会(第1回)を開催しました p8
- 熱中症を予防しましょう p9
- 金成有壁地区にて、初めて「酒米の田植えボランティア」が行われました！ p10
- 「林福連携」新たな地域資源「苔」普及に向けた取組 p11
- 【観光情報】一面に咲き誇るゆりの花が見頃です p12
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p13

山王史跡公園あやめ祭り



## 栗原地方 4 ダムの役割～7月から洪水期に入ります～

栗原地方ダム総合事務所

宮城県栗原地方ダム総合事務所では、迫川の上流に位置する4つのダム（**花山ダム**、**栗駒ダム**、**荒砥沢ダム**、**小田ダム**）を総合的に管理し、大雨などによる洪水被害から皆さまの暮らしを守るとともに、農業用水や水道用水、河川維持用水の安定供給を図っています。

7月から各ダムは洪水期(洪水に備える期間)に入ります。大雨の際は、洪水調節を適切に行って参りますが、河川の急な増水などに注意してください。

### ダムの役割

#### 洪水調節

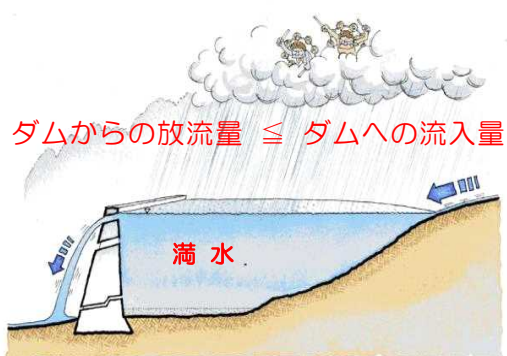
大雨時には、ダム下流の河川の水量を減らし、洪水被害を軽減するため、山に降った雨をダムにいったん貯め、下流に流す放流量を調整します。



#### 用水の安定供給

長い間、雨が降らない時はダムに貯めた水を流して河川の水量が極端に減少しないように調整します。ダムに貯めた水は、農業用水や水道用水、発電用水などに使用されています。

## 計画規模を超える洪水への対応(異常洪水時防災操作)



平成30年7月の西日本を襲った豪雨のような異常な雨によって、計画を超える洪水となった場合、ダムの決められた最高水位を超えると予測される際に、ダムに入ってきた流入量と同じ量を下流の河川に放流することがあります。

(自然河川状態)

急激に河川が増水し、今までは大丈夫だったところでも浸水する恐れがありますので、市などが出す避難情報をもとに、速やかな避難をお願いします。

### 緊急時のダム情報の伝達

台風などの大雨により、ダムへ一定量以上の流入があったときは 市役所や警察署、消防署などの関係機関と情報を共有し、防災に向けて連携を図っています。

河川水位に急激な変化が予想されるときには、事前に河川をご利用の方や川沿いにお住いの方々に警報局からスピーカーやサイレンを鳴らして注意喚起を行いますので、河川から速やかに離れて絶対に近づかないようにしてください。



## 「ダムの見学」や「出前講座」のお申し込みは、随時受付けております

学校や子供会、職場や自治会など幅広く対応いたします、お申し込みお待ちしております。

ダムの情報：

ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kh-dam/>

「ダムの見学」や「出前講座」のお申し込み：

メールアドレス [khdamm1@pref.miyagi.lg.jp](mailto:khdamm1@pref.miyagi.lg.jp)



事務所にお越しいただくと、ご希望の方にダムカードを配布しております。

■お問い合わせ 管理第一班 Tel:0228-56-2233

未来を担う子ども達に、土木事業や工事現場等を知り、関心を持っていただくため、栗原管内の小学生とその保護者を対象に、「迫川河道掘削工事(その2)」の工事現場において、親子現場見学会を開催します。

見学会では、工事の説明や現場見学のほか、建設機械への搭乗体験、測量器械を使っのゲームなど、楽しいイベントを考えております。夏休みの楽しい思い出づくりに、ぜひ参加してみませんか。

詳しくは、各小学校に申込用紙(※)を配布しておりますので、ご確認願います。参加ご希望の方は、申込用紙に必要事項をご記入のうえ、期日までにご応募願います。

○開催月日 令和元年7月29日(月)9時30分～11時30分頃

○開催場所 迫川河道掘削工事(その2)(栗駒桜田定官寺)

○申込期日 令和元年7月10日(水)まで(郵送またはFAXで申込み願います。)

※応募多数の場合は抽選となります。

※申込用紙は下記URLからダウンロードもできます。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khdbk/2019oyako.html>



平成30年度開催状況

■お問い合わせ 河川砂防班 Tel : 0228-22-2193



## みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）が開通しました

北部土木事務所栗原地域事務所

県北地域の東西を結ぶ復興支援道路として、平成25年度より整備を進めてきた「みやぎ県北高速幹線道路Ⅳ期（築館工区）」が、令和元年6月9日に開通しました。今回開通したのは、Ⅰ期区間の終点である築館東インターチェンジから国道4号築館バイパス交差点までの約1.7kmの区間です。

今回Ⅳ期（築館工区）が開通したことにより、栗原市・登米市間のアクセス向上や栗原市中心部の交通渋滞の緩和が見込まれます。また、現在整備中のⅢ期（佐沼工区）が開通すると、栗原市から石巻市までのアクセス時間が25分短縮されるなど、内陸部と沿岸部間の移動の利便性向上が図られるとともに、本県の復興にも大いに寄与するものと期待されます。

当日は、開通に先立ち開通式典を執り行い、国会議員、県議会議員、栗原・登米両市議会議員、国関係機関の方々など、多くの皆様にご参加いただきました。式典の最後には来賓の皆様が開通パレードへ参加していただき、無事の開通を祝いました。また、開通式典に先立ち、「築館薬師太鼓奉賛会の皆様による太鼓の演舞も披露されました。



テープカット・くす玉開披



開通パレード



太鼓の演舞

■お問い合わせ 道路建設班 Tel : 0228-22-2189

深山牧野で牛の放牧が始まりました。

北部地方振興事務所栗原地域事務所

令和元年5月21日、栗原市栗駒の市営深山牧野が開牧し、牛の放牧が始まりました。牧野は東日本大震災（東京電力福島第一原発事故）の影響により、休牧していましたが、除染作業を実施し、牧草の安全性が確保された平成25年度から牧野が再開され、今年で7年目となりました。

今年の入牧初日は大雨に見舞われましたが、21日と22日の2日間で黒毛和種の繁殖雌牛78頭が元気に入牧しました。放牧期間は5月から10月までで、健康状態や繁殖ステージごとに牛たちが群分けされ、秋の下牧（閉牧）まで追加入牧の牛を含めて100頭以上が放牧されます。牛たちは環境の変化に慣らすために徐々にそれぞれの牧野に放され、栗駒山を背景にゆったりと牧草を食べて過ごします。

牛は放牧期間中、健康を維持するため、定期的な衛生検査を受けます。また、一部の牛は、牧場管理者や獣医さんにより種付け（人工授精）されて、母牛となり下牧まで牧草を沢山食べて過ごします。

放牧された牛たちはここで足腰を鍛え、栄養満点な餌を食べ、健康で丈夫な体となり、下牧後は畜主（飼い主）の元に帰って、丈夫で元気な子牛を産んでくれることでしょう！



雨中の入牧、体重測定、個体確認



栗駒山を望む広大な牧野



ゆったり牧草を食べる牛たち

■お問い合わせ 畜産振興部畜産振興班 Tel : 0228-22-2487

くりはらズッキーニウィークを開催します！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

ズッキーニは、かぼちゃの仲間の野菜です。炒め物、煮物、サラダ等どんな料理にも相性が良いため、近年消費が増えています。栗原市ではズッキーニが約8ha栽培されており、県内一のズッキーニ産地になっています。

宮城県栗原農業改良普及センターでは、ズッキーニの消費拡大を図るため、地元農協や栗原市と連携し、7月3日（水）から7月16日（火）まで、仙台市内の飲食店15店において「くりはらズッキーニウィーク」を開催します。ウィーク期間中は各参加店で、栗原産ズッキーニを使用した特別メニューを提供しますので、この機会に是非、栗原産ズッキーニをご賞味ください。皆さまのご来店をお待ちしております。

参加店の情報は、栗原農業改良普及センターのホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

ホームページ：<https://www.pref.miyagi.jp/site/khnokai/zukki-ni.html>



ズッキーニ料理をご賞味下さい



鮮度抜群の栗原産ズッキーニ

■お問い合わせ 農業振興部先進技術班 Tel：0228-22-9404



「花山ルビィふさすぐり摘み取りボランティア」で地域を元気に！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

ふさすぐりは、強い酸味のある鮮やかな赤色の小さな果実で、6月から7月が旬です。栗原市花山地区では昭和50年代から栽培されており、当所農業振興部はこの生産振興と、鮮やかな赤色や酸味を活かしたケーキ装飾やジャム等の加工および販売の支援を通じて、中山間地域の振興に取り組んでいます。タイトルの「花山ルビィふさすぐり」は、花山産のふさすぐり果実を、小さな赤い宝石に見立てて名付けたものです。

小果樹ふさすぐり生産の課題は、収穫調製作業に多大な労力を要することであり、中山間地域の花山地区ではこの労力が不足しています。本年度、この労力不足を補い、併せて花山ルビィふさすぐりの知名度を向上（PR）するため、市内外の皆さまから援農ボランティアを募り、摘み取りからパック詰めまでをお手伝いいただいております。6月22日（土）には、仙台駅発着の摘み取り応援バスツアーを開催し、参加者より「今後も何らかの形で応援したい」「また参加したい」等のメッセージをいただきました。

収穫盛期～後期と見込まれる7月6日（土）にも援農ボランティアを企画し、参加者には栗原市内の洋菓子店の特製ふさすぐりケーキ引換券をプレゼントします。当事務所は、今後も中山間地域活性化を目指した取り組みを続けます。



ふさすぐり摘み取りボランティアの様子



収穫時期のふさすぐりの樹

■ お問い合わせ 農業振興部地域農業班 Tel : 0228-22-9437

シャインマスカット栽培技術研修会(第1回)を開催しました。

北部地方振興事務所栗原地域事務所

令和元年6月6日(木)に栗原市金成小堤のシャインマスカット栽培ほ場において、第1回のシャインマスカット栽培技術研修会を開催し、14名の生産者の参加がありました。

今回の研修は、栗原地域で新たな園芸品目として栽培が行われている、ぶどうのシャインマスカットについて、生産者の技術向上と新たな栽培者の掘り起こしを図るために実施したものです。

当日は、施設栽培を行っている株式会社アグリ東北の田中代表取締役を講師に、会社の栽培ほ場において実際の作業を実演する方法で行いました。具体的には、①種なしと果実肥大のためのジベレリン処理の方法とそのための房作りについて、②短梢栽培における新梢管理としての摘心方法についての2つの項目を行いました。

参加者からは、自分が行ってきた栽培管理と比べながら効率的な作業方法や主枝の配置などについて質疑応答がありました。

なお、この研修会は、生育状況に応じて必要な技術を習得するため、冬期の整枝せん定まで、今後7月、8月、12月の3回実施します。第2回は、7月5日(金)開催の予定です。



新梢管理について



ジベレリン処理について

■お問い合わせ 農業振興部先進技術班 Tel : 0228-22-9404



## 熱中症を予防しましょう

北部保健福祉事務所栗原地域事務所

熱中症は、暑い中で仕事や運動をしている際に、周りの温度に体が対応することができず、体温の調節機能や体内の水分・塩分のバランスが崩れ発症する障害の総称です。症状が進むと、意識がもうろうとして、最悪の場合には死に至る可能性があります。

熱中症は予防が大切です。体温の調節機能が低下している高齢者や十分に発達していない小児・乳幼児は成人よりもリスクが高く、特に注意が必要です。

### 【熱中症予防のポイント】

- (1) のどの渇きを感じる前に、こまめに水分補給をしましょう。
- (2) 帽子や日傘で暑さを避け、涼しい服装に心がけましょう。
- (3) 暑さに注意し、特に暑い時は無理をしないようにしましょう。

### 【暑さ指数と注意レベルを確認できるサイト】

熱中症予防情報サイト（環境省）<http://www.wbgt.env.go.jp/>



7月は熱中症予防強化月間です

■お問い合わせ 地域保健福祉部成人・高齢班 Tel : 0228-22-2116

金成有壁地区にて、初めて「酒米の田植えボランティア」が行われました！  
北部地方振興事務所栗原地域事務所

当事務所は、中山間地域等の農村集落の活性化を図ることを目的に、農作業のお手伝いをする「援農ボランティア」や都市と農村との交流を行う組織の実施体制づくりを支援しています。

令和元年5月26日（日）、栗原市金成有壁地区で「酒米の田植えボランティア」が行われました。この取り組みは地元の有壁農地整備推進委員会が中心となって企画したもので、栗原市・一関市から一般市民や小・中学生など31人がボランティアとして参加しました。当事務所はNPO法人あぐりネット21と連携して、地元農家とボランティアの参加者との調整役という立場でこの取り組みを支援しました。

有壁地区は宿場町として栄えた歴史のある地区ですが、農地は急傾斜で農作業に多大な労力を要してきました。また、少子高齢化が進んでおり、地域の繋がりや維持が課題となっていました。そこで有壁農地整備推進委員会は地元の萩野酒造と連携し、地区の酒米を使った酒造りによって地域の活性化を図るべく、今回初めて援農ボランティアの受け入れに取り組みました。

ボランティアの参加者は2班に分かれて、交代で手植え作業と機械植え作業を手伝いました。真夏のような暑さでしたが、手植え・機械植え作業ともに和気あいあいとした雰囲気の中で行われ、参加者からは「初めて田植えのお手伝いできて楽しかった」「自分で植えたお米からお酒が生まれると思うと、とても楽しみ。また来たい」という感想をいただくことができました。

当事務所は、今後も栗原市内における農村集落の活性化に向けて積極的に支援してまいります。



手植え作業のボランティア



機械植え作業のボランティア

■お問い合わせ 農業農村整備部管理調整班 Tel : 0228-22-2398

## 「林福連携」新たな地域資源「苔」普及に向けた取組

北部地方振興事務所栗原地域事務所

当所は、2年前から栗原地域の「苔」特産化に向け、管内農林家等数十人に対して試験栽培やワークショップ開催を通じて栽培普及を図り、今年度も継続して事業所等へ栽培を呼びかけています。

5月には管内の2つの社会福祉法人に働きかけ、施設利用者が管理主体となる試験栽培をスタートしました。具体的には、当所が庭園用のスギゴケやスナゴケの種まきを支援し、施設利用者が水かけなどの管理作業を行うこととしています。

苔は、日本国内に1,700種とも言われ、身近な山野にも自生しているものですが、特産品（業務用）として育成するためには、混ざり物のない品質と身元の明らかなことが求められます。栽培技術を向上させ、多様なニーズに応える「苔」を生産できるように、今後も管内生産者への支援を継続する予定です。



苔の種まき作業

■お問い合わせ 林業振興部林業振興班 Tel : 0228-22-2381



【観光情報】一面に咲き誇るゆりの花が見頃です

北部地方振興事務所栗原地域事務所

今年も「南くりこま高原 一迫ゆり園」が6月21日に開園しました。広さ3万平方メートルの園内には、約200品種15万球のゆりが咲き誇ります。計画的に作り込まれた園地のデザインは色彩鮮やかであり、美しさに加えて心和む香りも堪能してください。

開園期間 令和元年6月21日（金）から令和元年7月25日（木）まで

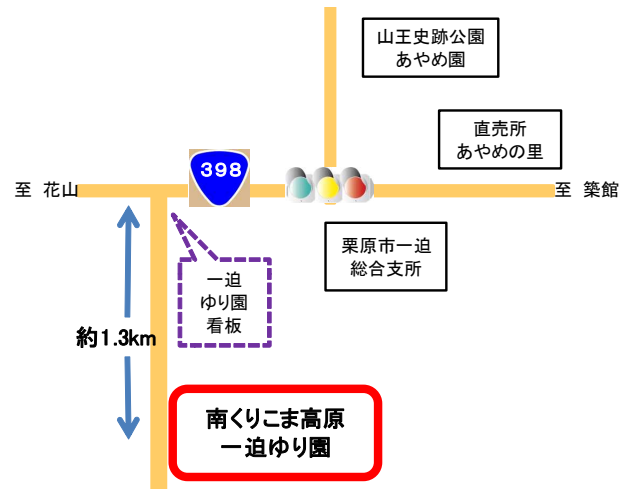
開園時間 午前8時30分から午後5時まで

入園料 大人670円 小学生～高校生310円

※団体割引等はHPでご確認下さい。 <http://www.ichihasama-yurien.jp/>



鮮やかなデザインの園地



一迫ゆり園へのアクセス

■お問い合わせ 地方振興部商工・振興班 Tel : 0228-22-2195

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

北部地方振興事務所栗原地域事務所

4月22日から6月14日までの間に農林産物78点の放射能検査を行い、すべてが食品の基準値（100ベクレル/kg）以下でした。

このように、市場に流通している農林産物は計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

平成30年11月13日付けでくさそてつ（こごみ）の、平成31年2月14日付けで旧一迫町のたけのこの出荷制限が解除されました。

栗原市産のこしあぶら、たらのめ（野生）、野生きのこの3品目の山菜類については、引き続き出荷制限指示を受けており、市場や直売所等には出荷できません。

（原木しいたけ（露地）及びたけのこは出荷制限、原木ムキタケは出荷自粛が続いています。ただし、これらは一部地域（登録生産者）のみ出荷できる状況です。詳しくは林業振興部にお問い合わせください。）

☆放射能検査の測定値が基準値以下であったもの（4/22～6/14）

農産物			林産物			
品名	施設	露地	品名	施設	露地	野生
かぶ	—	◎	くさそてつ（10点）	—	—	◎
キャベツ（2点）	—	◎	たけのこ（41点）	—	—	◎
こまつな（2点）	◎	◎	原木しいたけ（2点）	—	◎	—
山東菜	—	◎	しどけ	—	—	◎
じゃがいも	—	◎	わらび	—	—	◎
ズッキーニ（6点）	◎	◎	たらのめ	—	—	◎
だいこん（3点）	—	◎				
たまねぎ	—	◎				
にら	—	◎				
にんじん	—	◎				
ブロッコリー	—	◎				
ほうれんそう	—	◎				
レタス	—	◎				

◎：基準値以下      —：検査未実施

※放射性セシウム濃度基準値

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10ベクレル
乳児用食品	50ベクレル
牛乳	50ベクレル
一般食品	100ベクレル

詳しくは厚生労働省HPをご覧ください  
[http://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html](http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437（農産物）  
 林業振興部 林業振興班 Tel：0228-22-2381（林産物）

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所（地方振興部）

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel：0228-22-2195（直通） Fax：0228-22-6284

e-mail：nk-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>